

# 福知山市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画

## 概要版

令和6年3月 福知山市



### 1 計画策定の趣旨

#### (1) 背景

市町村国保においては、幅広い年代の被保険者が存在するため、これらの年代の身体的な状況等に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上が図られ、結果として、医療費の適正化に資すると考えられます。

第3期データヘルス計画は、第1期及び第2期計画における実施結果等を踏まえ、PDCAサイクルに沿った保健事業の展開、達成すべき目標やその指標等を定めたものです。計画の推進に当たっては、医療介護分野における連携を強化し、地域の実情に根差したきめ細かな支援の実現を目指し、地域で一体となって被保険者を支える地域包括ケアの充実・強化に努めるものとします。

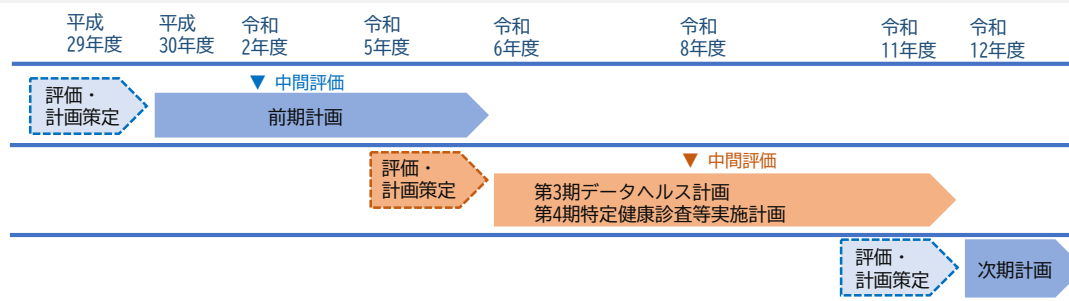
なお、本計画においては保健事業の中核をなす特定健診・特定保健指導の実施方法を定めた「第4期特定健康診査等実施計画」と一体的に作成します。

#### (2) 計画の位置づけ

	目的	対象者	根拠法令
第3期データヘルス計画	健康・医療情報等を活用したデータ分析に基づき、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施計画を定め、実施及び評価を行う。	国民健康保険被保険者	国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(厚生労働省告示)
第4期特定健康診査等実施計画	特定健康診査等基本指針(厚生労働省告示)に基づき、特定健康診査及び特定保健指導の実施方法や目標等、基本的な事項を定める。	国民健康保険被保険者のうち40～74歳	高齢者の医療の確保に関する法律第19条

#### (3) 計画期間

計画期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

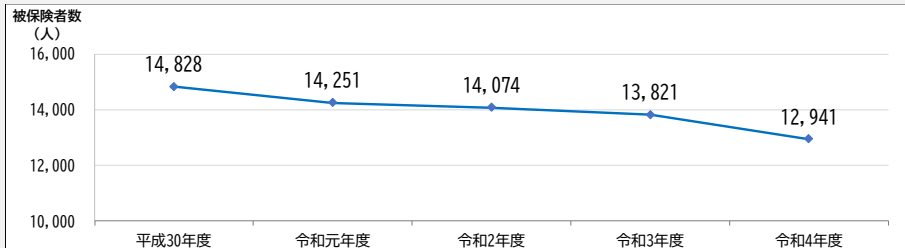


## 2 福知山市国民健康保険の状況

### 人口構成と被保険者の推移

令和4年度の国民健康保険被保険者数は12,941人で、市の人口に占める国民健康保険加入率は17.1%です。国民健康保険被保険者平均年齢は56.3歳です。（国平均53.4歳、京都府市町村平均52.5歳）

令和4年度の国民健康保険被保険者数12,941人は平成30年度14,828人より1,887人（12.7%）減少しています。

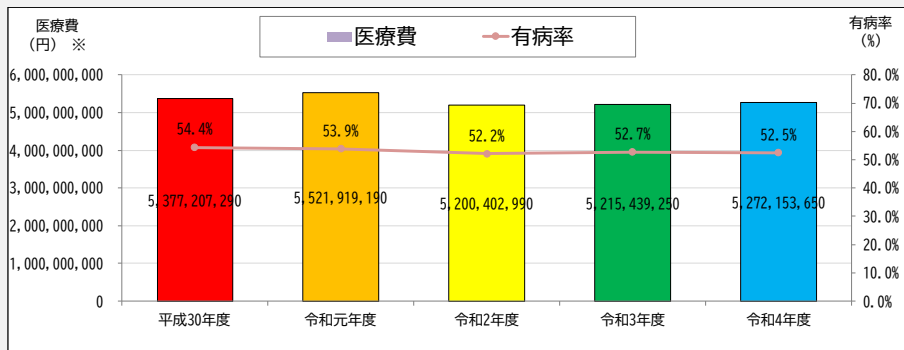


出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

## 3 現状と課題

### (1) 医療費について（レセプトデータの比較）

一か月平均の被保険者数は、平成30年度13,987人より782人減少し、令和4年度13,205人です。医療費も1億505万円減少、一か月平均の患者数も683人減少しています。ただし、一人あたりの医療費は平成30年度384,457円より14,810円増加し、令和4年度399,267円となっていることは着目が必要な点です。

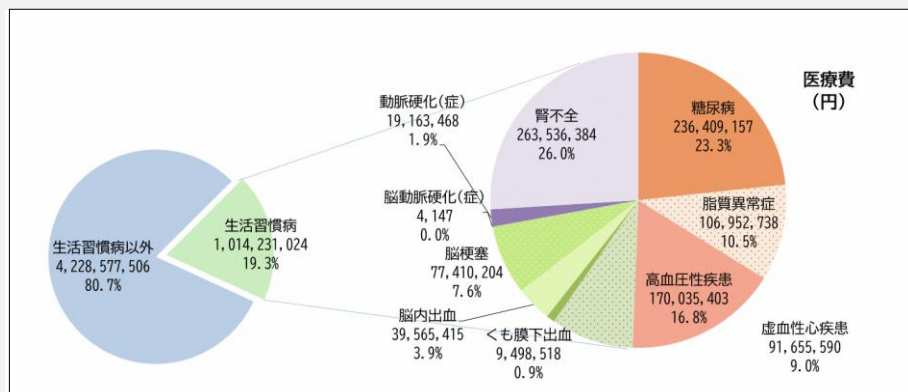


※医療費…レセプトに記載されている請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※有病率…被保険者数に占める患者数の割合

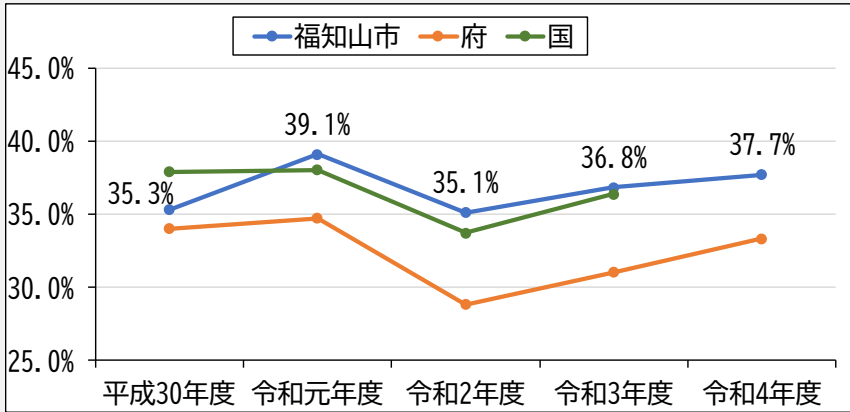
### 医療費全体に占める生活習慣病の割合(令和4年度)

生活習慣病医療費の中では、腎不全26.0%、糖尿病23.3%、高血圧性疾患16.8%が上位を占めています。



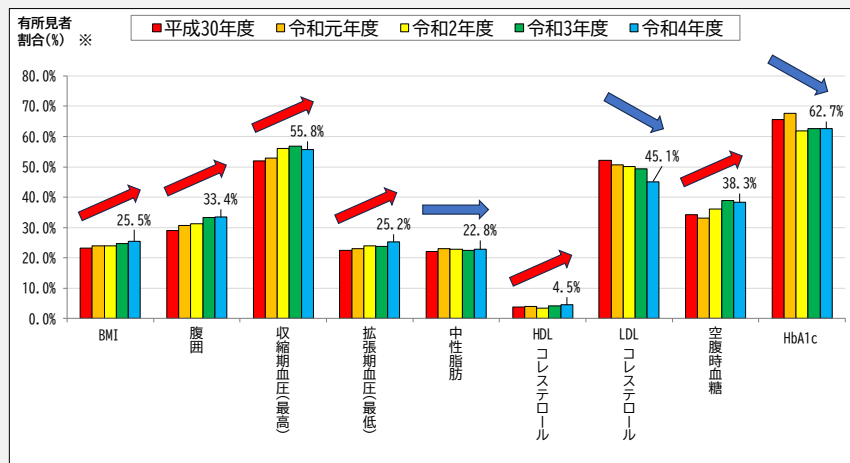
## (2) 特定健康診査受診率について

以下は、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示したものです。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、本市の受診率は減少したものの、その後は回復傾向にあります。令和4年度の特定健康診査受診率37.7%は平成30年度35.3%より2.4%増加しており、京都市市町村平均より高いです。



出典：法定報告値

## 有所見者の状況



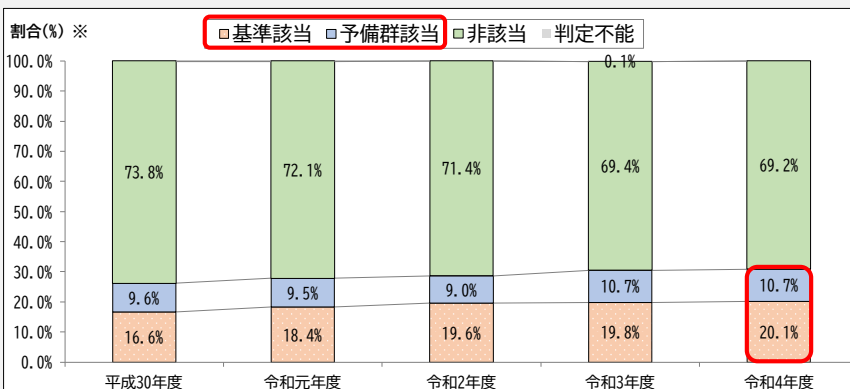
高血圧(収縮期血圧、拡張期血圧)の有所見者の割合は年々増加し**55.8%**

HbA1cも**62.7%**と高い割合のままで推移しています。



高血圧、HbA1cの悪化につながるBMI、腹囲、空腹時血糖の有所見者割合も**年々増加**しています。

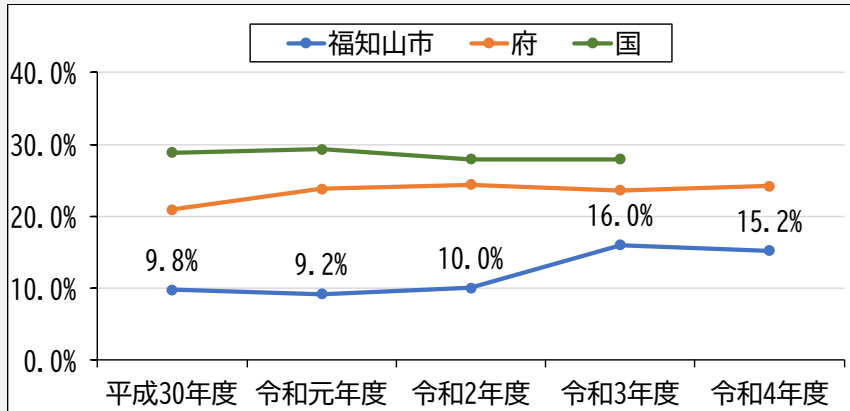
## メタボリックシンドローム該当状況



メタボリックシンドロームの基準該当者・予備群該当者の割合は**年々増加**しています。

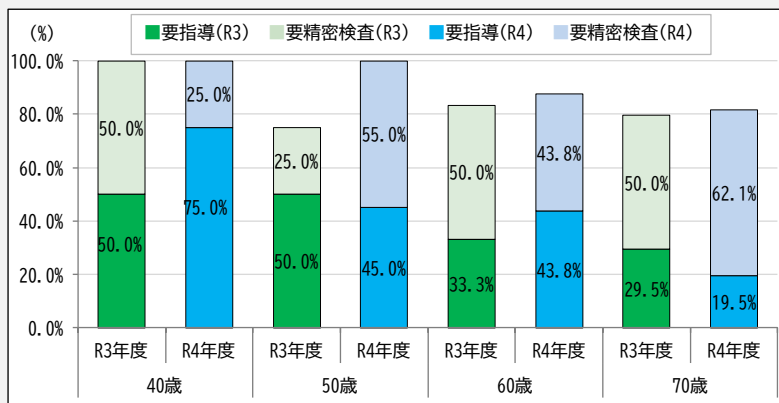
### (3) 特定保健指導終了率について

以下は、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人の対して行う特定保健指導の終了率を年度別に示したものです。令和4年度の特定保健指導終了率15.2%は平成30年度9.8%より6.4%増加していますが、本市の終了率はいずれの年度も京都府市町村平均を大きく下回っていることが継続した課題です。特定保健指導終了率を上げ、メタボリックシンドロームの早期発見・重症化予防を図る必要があります。



出典:法定報告値

### (4) 歯科健診有所見者の状況(令和3年8月開始)



両年度ともに**40歳**では受診者数が少ないながら、有所見者該当者割合が**100%**となっています。



50歳以降は令和3年度より令和4年度の方が有所見者該当者割合が高い傾向にあります。

## (5) 重複服薬、後発医薬品(ジェネリック医薬品)について

重複服薬者は、不適切な受診行動が含まれている可能性があります。

また、すでに処方された医薬品と新たに処方される医薬品との相互作用により効果の増強・減弱、副作用などを生じさせ重大な影響を与える可能性がある併用禁忌薬剤や、必要以上に多くの医薬品が処方されることで副作用や薬物有害事象などにつながります。これらについては、適正な受診行動へと促す取組が必要です。

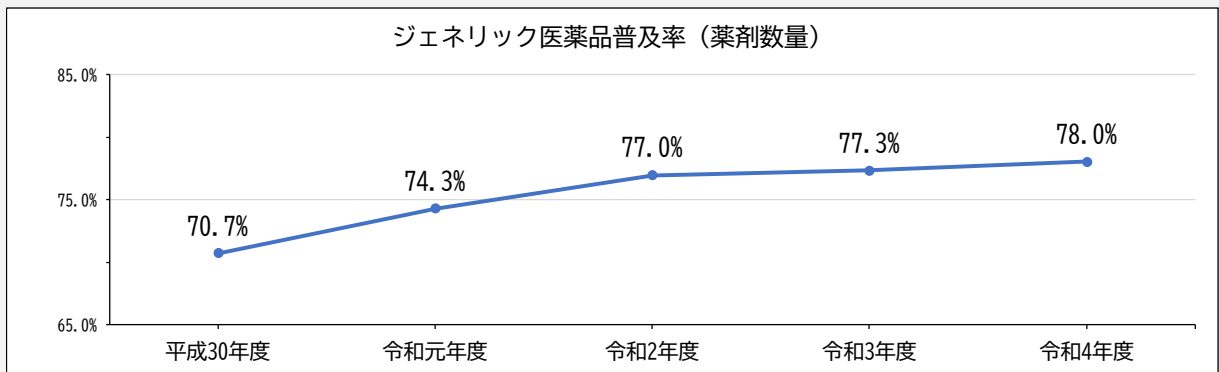
### 重複服薬者数

	令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月
重複服薬者数(人) ※	39	34	28	34	35	30	30	32	40	32	45	49
											12カ月間の延べ人数	428人
											12カ月間の実人数	243人

※重複服薬者数…1カ月間で同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

### 年度別 ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)

以下は、平成30年度から令和4年度におけるジェネリック医薬品普及率(数量ベース)を年度別に示したものです。令和4年度ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)78.0%は、平成30年度70.7%より7.3%増加しています。



## 4 分析結果に基づく健康課題

以下は、現状と課題の分析結果から明らかとなった本市の重点健康課題です。これらの重点健康課題から、特に高血圧、糖尿病、メタボリックシンドロームの早期発見・重症化予防に係る保健事業を重点事業とします。

福知山市の健康課題	
A	高血圧(収縮期血圧)、HbA1c(過去1~2か月間の平均血糖値)の有所見者割合が京都市町村平均より5%以上高い
B	メタボリックシンドローム該当者割合が増加している
C	糖尿病・腎不全の医療費が上位である
D	重複服薬者がいる、ジェネリック医薬品(後発医薬品)普及率は近年横ばいである

## 5 保健事業の実施内容と目標

### (1) 国保健診事業

目指す姿	検診・健診受診率がほぼ横ばいのため、受診率を上げることで、早期発見や重症化予防によって、対象者の生活の質を高める。
実施内容	大腸がん検診、前立腺がん検診、妊婦歯科健診、国保歯科健診

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
がん検診受診率【大腸】【前立腺】	大腸：14.8%	大腸：15.5%	大腸：15.5%
	前立腺：19%	前立腺：21%	前立腺：21%
妊婦歯科健診受診率	32.7%	38.4%	44.4%
国保歯科健診受診率	10.8%	13.5%	15.5%

### (2) 国保人間ドック事業

特定健診の内容をすべて含むため、40歳以上に関しては特定健診としても位置づける。

目指す姿	健康診査とがん検診が同時に含まれる総合的な健診を生活習慣病及び悪性新生物の早期発見、重症化予防を目的として行うことにより、被保険者の健康の保持増進を図る。
実施内容	30歳以上国保加入者の国保人間ドック費用の助成

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
★京都府共通指標 特定健診受診率	37.7%	39.0%	40.0%

### (3) 特定健康診査未受診者勧奨事業

重点事業

目指す姿	特定健診のさらなる受診率向上をはかり、生活習慣病の早期発見、早期治療による重症化予防を促すことにより、被保険者の健康の保持増進を図る。
実施内容	特定健診未受診者に対する通知等での受診勧奨

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
勧奨対象者の健診受診率	21.7%	24.0%	25.0%
40歳代、50歳代の健診受診率	40歳代：20.2%	40歳代：22.0%	40歳代：23.0%
	50歳代：24.6%	50歳代：26.0%	50歳代：27.0%



#### (4) 生活習慣病予防事業

目指す姿	福知山市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）で抽出した健康課題を解決するため、健康教室等で病態の知識を深める。また、日々の生活習慣を被保険者自らが見直し改善することで疾患の重症化を予防する。
実施内容	高血圧症予防のための健康教室、ロコモティブシンドローム予防の健康教室

#### (5) 特定保健指導利用勧奨事業

##### 重点事業

目指す姿	生活習慣病のリスクを減らし、メタボリックシンドロームを改善することを目的とした特定保健指導の利用が生活習慣改善のきっかけとなり、行動変容の継続を目指す。
実施内容	特定保健指導の利用勧奨（40歳代、50歳代の特定保健指導（積極的支援）を重点勧奨とする。）

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
★京都府共通指標 特定保健指導終了率	15.2%	18.0%	20.0%

#### (6) 糖尿病性腎症重症化予防事業

##### 重点事業

目指す姿	早期から糖尿病を発見し、コントロールすることで、腎症への移行、糖尿病の重症化を予防し、人工透析の新規導入者数を減少させる。また、被保険者のQOLの向上を目指す。
実施内容	【医療機関未受診者対策】 【治療中断者対策】 受診勧奨通知の送付。電話・面談・訪問（アンケート未返信者や返信内容を精査したうえで） 【ハイリスク者対策】 かかりつけ医の了解が得られた方に個別通知を送付。保健師、栄養士による保健指導利用を希望された方に保健指導を実施。

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
【医療機関未受診者対策】 受診勧奨後の医療機関受診率	40.0%	45.0%	50.0%
【治療中断者対策】 受診勧奨後の医療機関受診率	0% (0/4人)	50.0%	50.0%
【ハイリスク者対策】 保健指導終了後検査結果が維持・改善した者の割合	実績0人のため、 評価できず	80.0%	80.0%

#### (7) 受診街頭啓発・イベントでの啓発

目指す姿	街頭啓発・イベント啓発で健康診査・がん検診について関心度を高めて、受診率向上を目指す。
実施内容	健康診査・がん検診受診について、健康医療課・中丹西保健所で連携した街頭啓発・イベントでの啓発

## (8) 後発医薬品に関する事業

目指す姿	後発医薬品の普及促進により、普及率の向上を図り、患者負担の軽減や医療費適正化につなげる。
実施内容	後発医薬品に置換えた場合に差額が発生する医薬品について差額通知を送付

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
後発医薬品使用割合	78.0%	80.0%	82.0%

## (9) 重複・多剤服薬に関する事業

目指す姿	重複・多剤服薬による健康被害を防ぎ、重複・多剤服薬解消を目指すことで健康の保持増進を図り医療費適正化につなげる。
実施内容	重複や多剤服薬について普及啓発、必要に応じて医師・薬剤師と連携

	計画策定時実績 2022年度(R4)	2026年度 (R8)	2029年度 (R11)
重複・多剤解消割合	50%	60%	70%

## 6 計画の評価・見直し

### 個別の保健事業の評価・見直し

個別の保健事業の評価は毎年度に行うことを基本として、事業の効果や目標の達成状況を確認します。

また、進捗確認のため令和8年度に中間評価を行い、次期計画の円滑な策定に向けて、最終年度である令和11年度上半期に仮評価を行います。

本計画の詳細は福知山市ホームページ  
をご確認ください。こちらのQRコード  
から計画本編を見ることができます。



福知山市データヘルス計画

検索

福知山市国民健康保険  
第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画概要版

令和6年3月

福知山市役所 市民総務部保険年金課  
〒620-8501 京都府福知山市字内記13番地の1  
電話：0773-24-7015  
FAX：0773-23-6537